

1人1台端末の活用による実践事例

| | | | |
|---|---|-----|-----------|
| 学校名 | 岡山県立水島工業高等学校 | | |
| 実践者等 | 岡本秀行 | 実践日 | 令和3年11月中旬 |
| 実践場面 (教科・科目、学校行事等) | 公民科「現代社会」 | | |
| 対象生徒(学年等) | 3年生全クラス(5学科、318名) | | |
| 単元名 (教科・科目の場合のみ) | 社会とのかかわり「職業生活の意義」 | | |
| 使用したアプリ等 | Jamboard | | |
| 実践の概要(ねらい等) | Jamboardを活用し、企業の果たす役割を踏まえ、SDGsについて理解を深め、人生観を考える契機とする。 | | |
| 実践の内容 | | | |
| <p>(1) 内定を頂いている企業(もしくは進学先)の本事業等を踏まえ、SDGs17の目標達成の重要性について再確認する。</p> <p>①SDGsの17目標を、最優先課題・優先課題・重要課題の3つのどのグループになるか考える。(下図左)</p> <p>②17目標のロゴを、タッチペンを使用し、Jamboardの該当のマスに移動する。</p> <p>③3つのグループに仕分けた理由を、タイトルをつけて、タッチペンで書く。</p> <p>④国連の考える「SDGs ウェディングケーキ」を知り、環境が最重要であることを理解する。(下図右)</p> | | | |
| | | | |
| <p>(2) 企業の社会的責任は、社員である一人一人の人生観(職業観や勤労観)により成り立っていることの自覚をもつ。</p> <p>①公民科「現代社会」は、自分の「生き方・在り方」を考える科目であることを再認識する。</p> <p>②地元浅口市里庄町出身の藤井風さんの楽曲にみられる世界観・人生観に触れ、水工を卒業し社会人として、どのように生きるかを考えるきっかけとする。</p> <p>※「藤井 風 楽曲アンケート」の調査結果を知る。</p> | | | |
| 参考となるHP等 | | | |